「ガドクアトランにおける臨床的有用性について」の研究

１．研究の対象

2022 年 1 月 1 日から 2028 年 12 月 31 日までに当院にてガドクアトランとガドプトロールを使用して造影 MRI 検査を受けられた方。

２．研究目的・方法

新しい MRI 造影剤のガドクアトランは、今まで使用していたガドプトロールに比較してガドリニウムの濃度が 60%少ないため、脳内へ沈着する危険性や骨へ残存する危険性を減らすことができ、また粘調度や浸透圧も低く患者さんにとって安全性の高い特徴を持つ造影剤であると考えられます。

しかし、この造影剤は世界に先駆けて日本国内での使用が 2026 年 5 月から開始されているため、薬を開発する際の試験である治験のデータ以外臨床の画像データでの画質評価が行われていないのが現状です。

以上より今回の研究では、当院の MRI 装置（1.5T と 3.0T）を使用して新しい造影剤ガドクアトランと今まで使用している造影剤ガドプトロールにおける臨床での画質の定性評価（SNR、CNR、コントラスト、視覚評価等）を診療で撮影した電子カルテの情報を集積して行い、臨床的有用性について評価することを目的としています。

研究期間は、病院長許可日～2028 年 12 月までです。

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、MRI 画像、撮像条件

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

磐田市立総合病院
〒438-8550　静岡県磐田市大久保 512-3
Tel　0538-38-5000（代表）
研究責任者：放射線診断技術科　寺田　理希